

【中央環状線整備計画について】



首都高速中央環状線は、圏央道・外環とともに首都圏 3 環状道路を形成し、都心から半径約 8km の最も内側に位置する環状道路です。

中央環状線の東側と北側の区間は既に完成し、その西側区間である約 11km の中央環状新宿線のうち、4 号新宿線～5 号池袋線間の 6.7km が平成 19 年 12 月に開通していました。今回、3 号渋谷線～4 号新宿線間の 4.3km が開通したことにより、中央環状線 47km の約 8 割が完成しました。さらに、平成 25 年度には中央環状線の最終区間である中央環状品川線の 9.4km が完成予定であり、中央環状線全線が完成します。

中央環状線が開通すると、都心環状線に集中していた通過交通が分散され首都高速道路全体の流れがよくなるとともに、目的にあわせたさまざまなルート選択が可能になります。